

2023年8月7日

建築研究開発コンソーシアム  
正会員・準会員連絡担当者 各位

建築研究開発コンソーシアム（CBRD）  
インキュベーション委員会

研究企画ミーティング開催のお知らせ  
「住宅・建築物のカーボンニュートラルの推進」  
（第2回）

謹啓、時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より、建築研究開発コンソーシアムの運営並びに事業に関し、ひとかたならぬご支援、ご協力を賜り、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

さて、2023年度研究企画ミーティングとして「住宅・建築物のカーボンニュートラルの推進（第2回）」を下記の通り開催致します。今年度は、本テーマについて2回実施し、

- ・住宅の断熱改修やエネルギー効率の高い機器の普及など、省エネ性能の強化
- ・太陽光発電や風力発電など再生可能エネルギーの導入
- ・建築材料としてリサイクル可能な材料の利用や、二酸化炭素を吸収する植物性材料の利用 など

幅広い分野において、住宅企業、エネルギー企業、素材企業など、会員各社・各機関のカーボンニュートラルに関する取り組みをご紹介いただき、建築物や住宅における省エネ対策や再生可能エネルギーの活用について、情報共有や意見交換を行います。6月19日に開催した第1回では、エネルギー供給企業の取り組みを紹介いただくとともに、今後紹介いただけそうな取り組みについて意見交換いたしました。その中から第2回研究企画ミーティングでは、エネルギー供給設備や住宅・建築物におけるエネルギーの効率的な利用の取り組みについてご紹介いただきます。会員各社連絡担当者の皆様から、当該分野に関心をお持ちの関係者へ、ご案内を宜しくお願い申し上げます。

なお、今年度下期には正式に研究会を発足させ、現在適用し得る技術の普及、近未来の技術革新をスムーズに導入する準備、対応を進め、カーボンニュートラル社会に向けた構築への具体的な提言を検討する計画です。カーボンニュートラル社会に向けた具体的な提言を検討する計画です。

謹白

記

【日時】 2023年9月27日（水） 14:00-16:30

【場所】 BHCJ 講演室（晴海トリトンスクエア オフィスタワーZ 棟 4階 コンソーシアム事務局隣り）

【参加資格】 正会員・準会員

【定員】 40名 ※定員を超えた場合にのみ、オンラインでの参加をお願いすることがございます。

【参加費】 無料

【申込み】 2023年9月14日（木）までに、CBRD 事務局・研究企画ミーティング担当宛(lecture@conso.jp)に、電子メールにて以下の内容を記載し、「資料1」にご記入の上、ファイルを添付して申し込み下さい。

件名：研究企画ミーティング「住宅・建築物のカーボンニュートラルの推進（第2回）」

本文：社名、部署名、氏名、TEL、E-Mail をお書き下さい。

※9月20日（水）までに、参加の可否および方法をメールにてお知らせします。

（届かなかった場合は、お手数ですが事務局までお問い合わせ下さい。）

【問合せ先】 建築研究開発コンソーシアム事務局（略称：CONSO 事務局） 担当：鶴巻、田端

〒104-6204 東京都中央区晴海 1-8-12 晴海トリトンスクエア オフィスタワーZ棟4階

TEL：03-6219-7127・FAX：03-5560-8022、E-mail：lecture@conso.jp

以上

【プログラム（予定）】

	内 容	時 間
1	<p>【第2回ミーティング開催にあたって】</p> <p>「住宅・建築物のカーボンニュートラル推進」第2回研究企画ミーティングの主旨説明            桑沢保夫（国立研究開発法人建築研究所環境研究グループ グループ長）</p>	14:00 ～14:05
2	<p>【話題提供1：三菱電機が目指すカーボンニュートラル実現に向けた            家庭用設備を活用した再エネソリューションの提            案】</p> <p>カーボンニュートラル実現に向け、再生可能エネルギーの主力電源化を目指すべく            電力システム改革が行われる中、太陽光を中心とする再生可能エネルギーの出力変            動に対する調整力の重要性が高まっています。その対応策の一つとして家庭用の            HP 給湯器、蓄電池、EV 等の低圧リソースを群としてまとめて DR 制御すること            による調整力確保の検討が進んでいます。三菱電機では、現在の電化マンションにお            ける HP 給湯器をクラウド活用により群で制御するシステムの応用・発展形とし            て、近い将来に想定される低圧リソースの DR 活用を見据え、そのためのソリュー            ション実現を目指しています。</p> <p>小島 生正 氏（三菱電機株式会社電材住設スマート事業部            電住 CN&amp;LCS プロジェクトグループ）</p>	14:05 ～14:35
3	<p>【話題提供2：ミサワホームのカーボンニュートラルへの取り組み】</p> <p>ミサワホームグループは創業以来、独自の発想で常に世界初・日本初・業界初を目指            し、先進的な技術開発に取り組んでまいりました。ZEH、LCCM 住宅の普及や、スト            ック事業、まちづくり事業など、さまざまな事業活動を通じて「CO<sub>2</sub>排出量削減」を推            進し、2050 年カーボンニュートラル実現を目指します。さらに、安全・安心な住まい            づくり・まちづくり、少子高齢化社会、生物多様性保全への取り組みなども紹介しま            す。</p> <p>梅村 啓志郎 氏（ミサワホーム総合研究所 環境エネルギーセンター            カーボンニュートラル技術研究室 室長）</p>	14:35 ～15:05
	休憩	15:05 ～15:15
4	<p>話題提供者からの発表並びに質疑応、答研究会立ち上げに対する総合意見交換、今後の進            め方（研究会移行へのスケジュール等）            司会：佐瀬 毅 氏（国立研究開発法人建築研究所環境研究グループ 交流研究員）</p>	15:15 ～16:15
5	事後アンケート記入、他	16:15 ～16:30